

架け橋期のカリキュラム（保育所・幼稚園・認定こども園）（案）

春野東小学校区
めざす子供像

「主体的にチャレンジし、学びを将来につなぐことができる子ども」～学びの芽生え・学力向上に向けて～

A) チャレンジ精神 B) 自尊感情 C) コミュニケーション力 D) 郷土愛

めざす子供像の実現に向けた共通して取り組みたい指導

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
遊びの楽しさ	<p>年長児になった喜びを感じ、自分のできることをしようしたり、友達と一緒に取り組んでいく楽しさを感じたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> それぞれのイメージや思いを出しながら自分たちで遊びを進めようとする。 クラスで過ごすことを楽しみながら、安心感をもったり、つながりを感じたりしていく。 生活の中ですることが分かり、見通しをもって取り組んでいくようになる。 身近な自然物に関わり興味や関心を広げ、様々なことに気付いたり、驚いたり、不思議さを感じたり、それを伝えたりするようになる。 季節の移り変わりを感知しながら、自然に親しんだり遊びに取り入れれたりするようになる。 	<p>友達同士で刺激し合いながら自分なりの目的をもって遊び、自分の力を伸ばしていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の考えを出したり相手の考えを受け入れたりしながら友達と工夫したり協力したりして、遊ぶ楽しさを感じる。 一緒にすることを楽しみながら自分の力を伸ばしていくようになる。 身近な事象と関わる中で、変化、仕組み、法則性などについて気付くようになる。 ものの色や形、性質などに関心をもち、遊びを楽しくするために必要な物を作ったり、探したり、試したりするようになる。 	<p>友達と共通の目的に向かい、友達と協力して、遊びを進めていく楽しさを味わう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 友達のよさを感じながら共通の目的に向かって遊びを進め、目的を実現し達成感を味わう。 思ったり考えたりしたことを相手に分かるように話すとともに、気を付けて人の話を聞くようになる。 自分の目標に向かってあきらめず挑戦し、自分の力を伸ばしていくようになる。 数量や文字に対して興味や関心をもち、進んで遊びに使おうとする。 様々な人との関わりの中で刺激を受けながら、自分の見方や考えを広げる。 地域の行事や職場体験等体験したことを遊びに取り入れ、より本物らしく再現できるように追求していくようになる。 	<p>遊びや生活を自分たちでつくっていく中で、一人一人のよさが生かされ、クラスの連帯感が深まる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分達でルールを作り、守って遊びを楽しむようになる。 グループやクラスの中で、役割を意識して取り組むようになる。 自分の成長を感じ園生活の充実感を味わう。 就学に向けて期待をもちながら意欲的に過ごす。 自分たちの生活に見通しをもち、楽しみながら進めていき、充実感を味わう。 友達との遊びを進めながら互いのよさを認め合い、友達と過ごす喜びを感じる。 								
めざす遊びの場面	<p>興味・関心をもって自然物に親しむ 「わあきれい。不思議だね。どうなるのかな」</p> <p>事例1</p>	<p>水・砂・泥などを使った遊び 「こうしたいから、これ使おう」「やってみたら、こうなったよ」</p> <p>事例2</p>	<p>身体を使った遊び（運動遊び） 「あとちょっと。もう一回やってみよう」</p> <p>事例3</p>	<p>秋の自然を取り入れた遊び（お店屋さんごっこなど） 「焼きそばってこうやって料理するよね」「看板も必要だね」</p> <p>事例4</p>	<p>昔遊び・正月遊び 「今日も挑戦するぞ」「こうするとおもしろいね」</p> <p>事例5</p>							
遊びの楽しさの振り返り	<p>新たなことに興味・関心をもつ</p> <p>自分の言葉で伝える</p> <p>自分の役割を知る</p> <p>見通しをもつ</p> <p>生活の場を広げる</p> <p>栽培・飼育を通して</p> <p>小さい組のお世話をする</p>	<p>自分のやりたいことを見付ける</p> <p>思いのぶつかり合い</p> <p>遊びの広がり</p> <p>変化に気付く</p> <p>季節ごとの自然やものとの関わりが広がる</p> <p>水やり等のお世話をする</p> <p>繰り返し関わる</p> <p>新しいクラスで安定自己発揮する</p> <p>関わりが広がり深まる自己調整する気持ちが芽生える</p>	<p>相談する</p> <p>試す</p> <p>友達や先生と一緒に</p> <p>探究することを楽しむ</p> <p>感じる・気付く不思議に思う</p> <p>考える・工夫する 試行錯誤する</p> <p>振り返る・納得する</p> <p>協同を楽しむようになる</p>	<p>教え合う</p> <p>役割を見付ける</p> <p>遊びや生活の集団が広がる</p> <p>満足感を味わう</p> <p>自分らしさを発揮する</p> <p>イメージや考えを交流する</p> <p>ルールを考える</p> <p>失敗しても諦めない</p> <p>経験を生かして再現する</p>	<p>クラスの色々な友達とつながりをもつ</p> <p>これまでの経験を生かす</p> <p>就学にあこがれや期待感をもつ</p> <p>達成感を味わう</p> <p>自信をもって生活する</p> <p>友達と共感し合う</p> <p>友達をよさを認め合う</p> <p>異年齢に教える</p> <p>クラスの一員として自覚をもつ</p>							
指導上の配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> やっていこうとする姿や気持ちを認め励ます。 一人一人の楽しみ方を受け止める。 友達と一緒に遊ぶ楽しさに共感していく。 自然物等の気付きを一緒に楽しむ。 見通しをもって取り組めるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 生活や遊びについて、互いの話を聞き合う場面をつくる。 発見や感動に共感する。 友達の遊ぶ様子から刺激を得られるようにする。 友達の考えを聞いたり自分の思いを伝えたりすることで、新たな視点を見出し出していけるように、いざこざや葛藤の場面を大切にす。 	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の思いが満足できるような関わりを大切にす 友達と助け合って取り組んでいる気持ちに共感する。 自分の力を出せた喜びや、友達と一緒にやり遂げた満足感が味わえるようにする。 行事等は子供の興味や経験が生かせるものにする。 目標に向かう頑張りを認めたり一緒に取り組んだりしながら、やってみようとする気持ちを大切にす。 イメージが実現するような材料や方法を一緒に考え、実現していく喜びが味わえるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 互いに認め合い支え合う関係を育む学級の雰囲気をつくる。 一人一人が自信をもって行動している姿を認め、就学への期待に共感していくようにする。 感動を皆で共有することや伝え合う喜びを、十分に味わえるようにする。 								
環境構成	<ul style="list-style-type: none"> 発見や工夫を伝えたり、一緒に調べたりする状況を作る。 したいことをじっくり楽しめる時間と空間を保障する。 栽培・飼育等は、子供と相談しながら決めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> イメージを広げられるよう、様々な素材・材料・遊具の置き場所や数量等を工夫したり、図鑑や写真等を活用したりする。 水・砂・泥等の自然物の感触や性質を楽しんだり発見したりできるような、場の設定や道具の選定など工夫する。 繰り返し挑戦しながら、試したり工夫したりできる場を用意する。 	<ul style="list-style-type: none"> 挑戦する意欲を高める環境を構成したり、友達と協力する状況をつくったりする。 体を動かし、挑戦してみたくなるような環境を構成したり共に楽しんだりする。 探究することを楽しめるよう、多様な素材・材料・遊具を準備したり、場や時間を保障したりする。 これまでの経験を生かして遊びに必要なものを自分達で選択できる状況をつくったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 今まで頑張ったことが繰り返して楽しめるような場や遊具を用意する。 これまでの経験を生かして、友達と遊びを進めていけるような材料や遊具を準備する。 遊びを通して数量（時間）や文字に関心がもてるような環境を工夫する。 								
連携の取組	<ul style="list-style-type: none"> 家庭との信頼関係づくりを大切にす。 	<ul style="list-style-type: none"> 子供の園での具体的な姿を直接保護者に伝えながら、子供の良いところを家庭と一緒に伸ばそうとする。 生活リズムを整えることの大切さについて保護者と共有していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 子供の困り感に対して、園での環境の工夫や保育者の関わり方、友達とのやり取りなどを保護者に具体的に伝えたり、家庭での様子を聞いたりしながら、子供の成長を共に考える。 自然との関わり等、豊かな体験が家庭にもつながるように生活の様子を知らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 就学に向けての不安や困り感に寄り添いながら個別の相談を受ける。 学校生活につながるように、校区を歩くことや持ち物を自分で準備できるように、家庭と連携して取り組む。 								
行事等	<p>子供</p> <p>先生</p> <p>○参観日・引継ぎ連絡会</p>	<p>○園内研修・校内研修への参加（年間を通して）</p>	<p>○交流会</p> <p>○交流会</p>	<p>○一日入学</p> <p>○引継ぎ連絡会</p> <p>○卒園式</p> <p>○要録</p>								

- 1 健康な心と体
- 2 自立心
- 3 協同性
- 4 道徳性・規範意識の芽生え
- 5 社会生活との関わり
- 6 思考力の芽生え
- 7 自然との関わり・生命尊重
- 8 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
- 9 言葉による伝え合い
- 10 豊かな感性と表現

架け橋期のカリキュラム（小学校）（案）

めざす子供像の実現に向けた共通して取り組みたい指導

春野東小学校区
めざす子供像

「主体的にチャレンジし、学びを将来につなぐことができる子ども」～学びの芽生え・学力向上に向けて

A) チャレンジ精神 B) 自尊感情 C) コミュニケーション力 D) 郷土愛

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
児童の生活	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児期の経験を生かしながら学習や生活に取り組んでいる。 ・学校での生活は、様々な人や施設と関わっていることが分かり、楽しく安心して過ごそうとしている。 ・友達や先生と一緒に挑戦しようとしている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・不思議に感じたことについて見通しをもって調べたり、自分の考えを友達に伝えたりしている。 ・地域の自然に触れることで四季の変化や季節の特徴を確かめながら、身近な自然を楽しんでいる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・互いの話に関心を持ち、相手の思いや考えを受けて話したり、聞いたりしている。 ・学習や生活の中で、自己の課題を見付け、解決のために活動を工夫したり、他者に伝えたりしている。 ・身近な自然を観察したり、地域の行事に関わったりするなどの活動を通して、そのすばらしさに気づき、親しみをもって関わろうとしている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身の生活や成長を振り返る活動を通して、自分の成長に気付いている。 ・支えてくれている人々に感謝の気持ちを持ち、自分の成長への期待をもって意欲的に生活しようとしている。 ・クラスや学校の一員としての存在や役割に喜びを感じている。 							
児童の生活	がっこうせいかつすだあと	がっこうたんけん (生活・国語・算数・図工・特別活動・道徳)	きれいにさいてね (生活・国語・算数・図工)	なつがやってきた (生活・国語・算数・図工・体育)		いきものとなかよし (生活・国語・算数・道徳)		たのしいあきいっぱい (生活・国語・算数・図画工作・音楽・道徳)		ふゆをたのしもう (生活・国語・算数)	もうすぐ2年生 (生活・国語・算数)			
児童の生活	さあはじめよう ひととつながることは よろしくね ほんがたくさん(国語科) なかまづくりとかず (算数科)		みんなにはなそう ぶんをつくろう(国語科) おんがくにあわせて うたにあわせて(音楽科) たのしいがっこう(道徳科)		こんなことしたよ(みんなにはなそう) みんなにはなそう(国語科) あわせていくつふるといくつ のこりはいくつちがいはいくつ(算数科)		はなしたいなききたいな (国語科) わかちやくせいりしよう 10よりおおいいかず(算数科)		おもい出しかこう(国語科) かざってなにいれよう はこでつくったよ(図画工作科)		小学校のことを紹介しよう 1年かんをふりかえろう(国語科)			
児童の生活	スタートカリキュラム かきたいものなあに ちよきちよきかざり (図工科) からだほくしのうんどうあそび (体育科)		みんなにはなそう ぶんをつくろう(国語科) おんがくにあわせて うたにあわせて(音楽科)		あわせていくつふるといくつ のこりはいくつちがいはいくつ(算数科)		鉄棒遊び・かけっこ・リレーあそび等(体育科)		おもい出しかこう(国語科)		小学校のことを紹介しよう 1年かんをふりかえろう(国語科)			
児童の生活	期待をもつ 安心・安全に過ごす 先生や友達との関わり 学校生活に慣れる		事例6 見付ける・比べる・たとえる 試す・見通す・工夫する 試行錯誤する 直接的に働きかける		事例7 広がる 深まる 作り出す面白さ 身近な環境に働きかける 探究する		事例8 見通しをもって活動する 気づき 相手意識をもつ 学びに向かう主体的な姿 探究する 課題発見・課題解決		事例9 目標に向かって (できるようにになりたい) 繰り返し挑戦する 動きの習得 やり遂げた達成感・意欲・自信をもつ 相手意識をもって 伝える・表現する 自分の成長に気付く 期待をもつ		協力して取り組む			
児童の生活	生活上必要な習慣や技能を習得する		思いや願いをもつ		経験を生かす		活動や体験をする		感じる・考える		行為する・表現する		振り返る	
指導上の配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> ・「やってみよう」「しりたい」「できるようにになりたい」と思えるような学習対象との出会わせ方、思いや願いを大切にできるような学習展開を工夫する。(通年) ・園での経験を引き出す投げかけをし、子供と一緒に活動の流れを考える。(通年) ・やってみようこと、聞いてみたいことなどを引き出し、興味・関心を高めて、学校たんけんを中心に学習活動を展開する。 ・学校生活の流れやきまり、学習の流れやルールを確認しつつ、園での経験が生かせるように一緒に考え、進める。 		<ul style="list-style-type: none"> ・園の「水遊び」の環境を聞き取り、経験に合わせて材料、素材などの教材との出会わせ方を工夫する。 ・自ら思考したり試したりできるように、道具・材料の量や量、置き方を工夫する。 ・季節ごとの生き物や季節の遊び等、追求したい気持ちを引き出すように関連する図書等を教室に置き、季節の変化への気づきを促す。(通年) ・自由に思いを伝え合う場や雰囲気をつくり、言葉などで伝える喜びを感じられるようにする。 		<ul style="list-style-type: none"> ・つぶやきや活動の様子から、次の活動へつなげたり、発想を広げたり、頑張りを紹介したりすることで、相手や仲間を意識して活動できるようにする。 ・チャレンジしようとする姿や頑張りを感じる声かけをすることで、自己肯定感を高める。 ・虫を探したり飼育したりして、親しみを持ち、生き物を大切にしようとする心を育てる。 ・秋の自然を利用して遊んだり、遊びに使う物を工夫して作ったりできるようにすることで、遊びを広げたり、異年齢児との関わりをもたせたりできるようにする。 ・生活科で経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり、確かめたりして、伝えたいことが明確になるようにする。(国語科「はっけんしたよ」「おもい出しかこう」との関連) 		<ul style="list-style-type: none"> ・自ら活動できるように、自由に使える材料や道具を種類ごとに分類し、使いやすい場所に準備したり、収集した物を分類して保管できるスペースを準備したりし、様々な素材の特徴に気付くようにする。 ・友達と共通の目標に向かって学習を進めることができるように、単元のゴールまでの授業の流れを話し合い、それらを可視化することで、自ら確認しながら学習や活動に向かえるようにしておく。 ・友達との共通点・相違点、自分自身のよさに気付けるよう、子供同士がよりつながるよう、学習や活動では適切にグループ活動を取り入れる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・取り組んだことを多様な方法で表現できるようにする。 ・自分の成長は、周囲の人々に支えられていることや内面的な成長に気付く、2年生への願いや期待感などもつことができるようにする。 ・一人一人の成長や取組の過程を認めながら、友達への成長への気づき、学級全体の成長を喜び合えるように、児童のつぶやきや発言を認めたり、広げたりする。 ・文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容や表現のよいところを見付ける。(国語科「1年かんをふりかえろう」との関連) 					
児童の生活	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員に学習のねらいや活動内容を周知し、1年生が親しみ・興味・関心をもてるような関わりを依頼する。 ・園での生活や経験を聞き取り、始業前にも自由に使える道具やつづろげるスペース、各教科に関連する教材等を準備する。(通年) ・自分でできた気持ちもてるように学校探検や当番活動などの場面で視覚支援を取り入れる。 ・年度末に自らの成長に気付くことができるように、学習の足跡をポートフォリオや写真等で残しておく。(通年) 		<ul style="list-style-type: none"> ・児童が主体的に物事に関わろうとする姿や経験していることを家庭や地域に発信し、児童の成長を温かく見守っていただけるようにする。 		<ul style="list-style-type: none"> ・生活科「家庭生活に関わる活動」の目的や内容について、児童自ら、自分の役割を家庭の中で積極的に果たしたり、規則正しく健康に気を付けて生活したりできるように、家庭に協力を呼びかけるとともに、ICTなどを活用して活動の様子を記録する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・生活科「自分自身の生活や成長を振り返る活動」の目的や内容について、児童が自分の成長を実感できるように、家庭でも成長と一緒に喜びることができるような投げかけをする。 							
児童の生活	○入学式	○引継ぎ連絡会		○交流会の打ち合わせ		※園内研修・校内研修への参加		○交流会		○交流会の振り返り		○一日入学	○引継ぎ会	